

## まもなく新型コロナワクチンの接種事業が始まります！

待望の新型コロナワクチンの接種がわが国でも間もなく始まります。日本政府は海外の3社のワクチンメーカーから約1億5000万回分のワクチンの供給を受ける契約を結び、現在承認審査待ちの段階です。ワクチンは効果が高くなければなりません。同時に、健康な人に接種するため高い安全性が求められます。すでに接種が始まっている外国から高い有効性を示す報告もありますが、今後慎重に経過を追う必要があるでしょう。新型コロナワクチンの最新情報については厚労省のホームページで確認するようにしてください。

今回の新型コロナワクチンは**予防接種法上では臨時接種**（疾患の蔓延防止するため緊急に必要）扱いになりました。

- 具体的には、
- ① **国が推奨し国民には努力義務が課せられますが、罰則規定はありません。**
  - ② **実施主体は市町村で、国が優先順位を決めて実施します。**
  - ③ **費用の自己負担はありません。**
  - ④ **健康被害に対する救済も高水準で実施されます。**

**小児については、ワクチンの臨床試験がなされておらず安全性が確認されていないため、今回は接種の対象には含まれていません。**

### ～子どもの鼻水対処法～

子どもは、鼻をかむことや、鼻のかわりに口で息をすることが苦手です。

《家庭で気を付けること》

- ・入浴中や入浴直後は鼻水がやわらかくなっています。市販の鼻吸引取り機を使ってとってあげましょう。
- ・鼻水の量が多く母乳やミルクを飲む量が半分以下になった、ひどく咳が出てきた、ゼイゼイしているときは病院を受診しましょう。

《鼻水をかむ練習》

鼻息でティッシュを飛ばす。遊びながらコツを教えましょう。

片方の鼻の穴にティッシュを入れて、鼻息で吹き飛ばす



### ～親子で遊ぼう～

#### ⑩ おうまさんごっこ

親が馬になり、背中に子どもを乗せます。からだを前後・左右に揺すりながら歩きましょう。布団を横に積んでおき、その上に子どもを落としても喜びます。

おんぶは、親子の触れ合う面が大きく、匂いや温もりがより伝わりやすいスキンシップ。

視界が広がり、普段目にすることがない光景に触れることができるのも、この遊びのおもしろさの1つです。バランスをとる力も養えますよ。



### 1月の感染症情報

インフルエンザは皆無でした。市内の保育所で夏場に流行するヘルパンギーナが多発しました。そのほか、アデノ、溶連菌、感染性胃腸炎などが散発的にみられました。今年はインフルエンザが流行しない年となるのでしょうか？

### 1月のご利用状況



1月の利用延べ人数は32名、1日平均利用人数は1.6人でした。年齢別では、1歳児が10人(31%)が最も多く、次いで3歳児の9名(%)の順でした。疾患別では急性上気道炎が最も多く、その他アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、季節はずれのヘルパンギーナがありました。新型コロナが流行しているため、急性上気道炎のお子さんは一人一部屋でお預かりしている関係で、入室をお断りしたお子さんが何人かありました。しばらくご迷惑をおかけしますが、よろしく願いいたします。